

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月6日

上場会社名 日本紙パルプ商事株式会社  
 コード番号 8032 URL <http://www.kamipa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松谷 克  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部本部長 (氏名) 伊藤 泰明  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東

TEL 03-3270-1311

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	124,835	—	1,586	—	1,794	—	1,137	—
20年3月期第1四半期	121,168	6.4	1,355	21.3	1,620	15.7	1,291	72.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	7.82	7.42
20年3月期第1四半期	8.69	8.25

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	268,603	66,747	66,747	66,747	24.3	449.27	449.27	
20年3月期	265,505	65,083	65,083	65,083	24.0	437.71	437.71	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 65,359百万円 20年3月期 63,679百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	256,000	—	3,400	—	3,500	—	2,000	—	13.75
通期	510,000	2.7	7,300	3.8	7,400	3.6	4,000	166.7	27.49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	149,421,642株	20年3月期	149,418,857株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期	3,943,440株	20年3月期	3,935,969株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	145,478,760株	20年3月期第1四半期	148,544,333株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)におけるわが国経済は、企業業績に弱さが見られるとともに設備投資は横ばいとなり、また、資源価格上昇が消費財に波及し個人消費も弱含みで推移しており、景気の減速感が強まりました。紙パルプ業界におきましては、製紙原燃料の高騰により厳しい収益環境にあり、紙につきましては6月に価格修正が実施されました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期の売上高は、紙、板紙の前期及び当四半期における価格修正を反映し、前年同四半期比3.0%増の1,248億円になりました。利益面では、営業利益は17.1%増の15億8千6百万円に、経常利益は10.8%増の17億9千4百万円になりました。四半期純利益は、固定資産売却益の減少等により、11.9%減の11億3千7百万円になりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末(平成20年6月30日)の総資産は、たな卸資産の増加等により、前期末(平成20年3月31日)に比べて30億9千9百万円増加しました。総負債は、借入金が増加しましたが仕入債務等が増加し、前期末に比べて14億3千5百万円増加しました。純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前期末に比べて16億6千4百万円増加しました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想に関しましては、平成20年5月15日発表の数値を変更しておりません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

## ② 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

## ③ 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 当四半期連結会計期間より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ② 当四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用し、棚卸資産の評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,336	2,162
受取手形及び売掛金	147,621	149,468
たな卸資産	24,551	21,711
その他	8,706	5,636
貸倒引当金	△ 2,690	△ 2,637
流動資産合計	180,524	176,339
固定資産		
有形固定資産	43,721	44,363
無形固定資産	966	915
投資その他の資産		
投資有価証券	38,599	38,295
その他	5,558	6,348
貸倒引当金	△ 765	△ 755
投資その他の資産合計	43,392	43,888
固定資産合計	88,079	89,166
資産合計	268,603	265,505
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	122,642	118,720
短期借入金	22,663	26,330
コマーシャル・ペーパー	12,000	10,000
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
未払法人税等	442	1,904
引当金	25	113
その他	8,534	6,587
流動負債合計	171,306	168,654
固定負債		
社債	12,787	12,788
長期借入金	9,339	10,530
引当金	2,687	2,775
その他	5,737	5,674
固定負債合計	30,550	31,767
負債合計	201,856	200,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,506	16,506
資本剰余金	15,100	15,099
利益剰余金	32,029	31,621
自己株式	△ 1,487	△ 1,484
株主資本合計	62,148	61,742
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,724	2,063
繰延ヘッジ損益	△ 2	△ 21
為替換算調整勘定	△ 511	△ 105
評価・換算差額等合計	3,211	1,937
少数株主持分	1,388	1,405
純資産合計	66,747	65,083
負債純資産合計	268,603	265,505

(2) 四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	124,835
売上原価	115,413
売上総利益	9,421
販売費及び一般管理費	7,835
営業利益	1,586
営業外収益	
受取利息	32
受取配当金	427
持分法による投資利益	10
その他	58
営業外収益合計	527
営業外費用	
支払利息	225
その他	94
営業外費用合計	319
経常利益	1,794
特別利益	
投資有価証券売却益	148
受取補償金	61
企業結合における交換利益	53
固定資産売却益	6
特別利益合計	269
特別損失	
投資有価証券評価損	114
固定資産処分損	1
特別損失合計	116
税金等調整前四半期純利益	1,948
法人税、住民税及び事業税	494
法人税等調整額	292
法人税等合計	786
少数株主利益	24
四半期純利益	1,137

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 【参考】

前年同四半期（累計）  
連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期（累計）
	〔平成20年3月期 第1四半期 連結累計期間〕
<b>I 売上高</b>	121,168
<b>II 売上原価</b>	112,228
売上総利益	8,940
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	7,584
営業利益	1,355
<b>IV 営業外収益</b>	577
1 受取利息	34
2 受取配当金	421
3 持分法による投資利益	23
4 その他	99
<b>V 営業外費用</b>	312
1 支払利息	232
2 その他	81
経常利益	1,620
<b>VI 特別利益</b>	647
1 固定資産売却益	508
2 その他	139
<b>VII 特別損失</b>	4
税金等調整前四半期純利益	2,263
法人税、住民税及び事業税	552
法人税等調整額	381
少数株主利益	40
四半期純利益	1,291